

## セルフレジ機能付きスマートカートシステム「Skip Cart<sup>®</sup>」を利用した店舗運営業務効率化の実証実験開始

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長：荒木直也、以下「H2O」）は、東芝テック株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：錦織弘信、以下「東芝テック」）と株式会社 Retail AI（本社：東京都港区、代表取締役 CEO：永田洋幸、以下「Retail AI」）と連携し、セルフレジ機能付きスマートカートシステム「Skip Cart<sup>®</sup>」を H2O グループの食品スーパーに試験導入しました。お客様の便利な買い物体験と買い物時間の短縮を実現し、同時にレジ運営業務の省力化を図ることで、人手不足の解消に効果が見られるかを検証します。

### 【Skip Cart<sup>®</sup>の概要】

Retail AI が開発した Skip Cart<sup>®</sup>は、タブレットでどなたでも簡単に操作ができるセルフレジ機能付きスマートカートシステムです。大きな特長としては、カートでスキャンした商品の合計金額をリアルタイムで把握できることや、レジ待ち時間の短縮が実現できることが挙げられます。その Skip Cart<sup>®</sup>と東芝テックが小売業にさまざまなサービスを提供するグローバルリテールプラットフォーム「ELERA<sup>®</sup>」、そして当社店舗システムをクラウド上で接続し、商品の登録からセルフ会計までをスピーディーに行うことができます。また、Sポイント対象カードをお持ちのお客様には、該当店舗での過去の買い上げ実績からタブレット画面上にパーソナライズされたおすすめの商品や、ポイントがお得にたまる商品をご案内いたします。



Skip Cart<sup>®</sup>本体



タブレット画面（イメージ）

### 【Skip Cart<sup>®</sup>試験導入のねらい】

現在 H2O グループの食品スーパーは全て店員による商品登録を行っており、多くのレジ係員が必要となっています。また、曜日や時間帯によってはお客様の会計待ちが発生する場合があります。それらの課題解消に向けて Skip Cart<sup>®</sup>を試験導入し、お客様の買い物時間を短縮するとともに、タブレット画面を使用した販促効果により、売上や買い上げ点数の増加効果も期待しています。また、店員によるレジ登録業務が減るため、レジ運営業務の効率化が実現できるかを検証します。

なお、今回の実証実験は、H2O が 2024 年 5 月に発表した「中期経営計画 2024-2026」における重点取り組みの 1 つ、経営効率化・生産性向上のための省力化・省人化・省エネ化の推進にのっとったものです。

## 【実験店舗の概要】

店 舗 名：阪急オアシス服部西店

住 所：大阪府豊中市服部豊町 2-15-7

営業時間：9:00～20:50

※当該カードのご利用可能時間は  
10:00～20:00

アクセス：阪急「服部天神駅」下車、徒歩8分

実験期間：2024年10月3日～（約6カ月間）



店舗外観

<この件に関する報道関係者お問い合わせ先>

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社 メディアリレーション部 TEL：06-6367-3181